

奥尻町は「サステナブル・アイランド奥尻」の実現に向けた
「脱炭素まちづくり」を目指しています！



近年、地球温暖化による気候変動(今年の夏の異常な暑さは記憶に新しいですね…)は、陸上や海の生態系、海面水位の変化、洪水や干ばつ、食料生産、健康等に深刻な影響を与えており、世界的に取り組まなければいけない大きな問題です。

日本は、令和2年10月に「2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにし(2050年カーボンニュートラル)、脱炭素社会の実現を目指す」ことを国会で宣言しました。

脱炭素社会の実現を促進するため、国は脱炭素先行地域を選定しており、奥尻町は令和4年11月1日に選定されました。「サステナブル・アイランド奥尻」は、町が目指す脱炭素まちづくりの全体像です。

現在、町では再生可能エネルギーを島に導入し、省エネを達成するための様々な取組みを計画し、実現に向けて動いています。

このコーナーでは、町民のみなさんに向けて、「サステナブル・アイランド奥尻」の実現に向けた奥尻町の取組みや国・北海道の取組み、そして一人ひとりができる取組みを紹介していきます。

未来を生きる世代の安心安全な暮らしを守るためには、今を生活している私たち一人ひとりの力が必要です。みなさんのご理解・ご協力をお願いします。

【お問い合わせ先】

ゼロカーボン推進課 ☎ 01397-2-3410